

日課表

日課表		月	火	水	木	金
8:15	授業準備	職員朝礼		授業準備		職員朝礼
8:20	児童朝礼	朝の学習				
8:40	朝の会					
8:50	1					
9:35	2					
9:45	業間					
10:30	3					
10:50	4					
11:35	給食 片付け・備みがき 休憩					
11:40	5					
12:25	5					
13:05	6					
13:30	6					
13:45	6					
13:50	6					
14:35	6					
14:45	6					
15:30	6					
15:45	6					
16:45	6					

児童数

学年	児童数			家庭数
	男	女	合計	
1年	3	4	7	3
2年	3	2	5	3
3.4年	9	6	15	8
5.6年	6	8	14	14
計	21	20	41	28

地区別児童数

	児童数	家庭数	地区名	児童数	家庭数
野土路			鍛冶屋	1	1
高下	2	1	戸島		
中谷			幸町	7	4
田浪	3	2	本町		
二ツ橋	3	3	上町	2	1
滝の尻			中町	1	1
大原	1	1	東町	1	1
カケ住宅	4	2	西町	1	1
梨瀬	2	1	旭町	2	1
浦手	4	3	茅見	2	1
田中	3	2	大所	1	1
田中住宅			長床		
田井	1	1	合計	41	28

「生きる力」を身につけた新庄っ子の育成

主な学校行事



毛無山遠足



スキー教室

海事研修・歴史体験学習
水泳記録会・社会見学
学習発表会 他

ふるさと学習



田植え



もちつき

稲刈り・脱穀・環境学習
郷土学習・福祉学習 他

特色ある体験活動

小中合同行事



合同運動会



合同クリーン作戦

合同給食・交流授業
プール掃除・避難訓練
マラソン大会 他

小中連携教育



合同授業研究



小中合同研修会

企画会議・QU研修会
新庄学園PTA 他

小中一貫型教育の推進

新学習指導要領への対応

ICT教育環境の充実

Wifi環境、タブレット、デジタル教科書の導入

外国語教育環境の充実

ALTの配置、ICT機器の活用(発音・聞き取り)

朝学習・補充学習の充実

基礎的・基本的な学力、反復練習、集中力の向上

自己肯定感の醸成

授業や学校行事における教師の言葉、道徳の授業、友達や自分の良さを見つける取組

学習環境の充実

家庭・地域の教育

学校支援地域本部

学校支援ボランティア
放課後子ども教室

家庭の生活習慣改善

早寝・早起き・朝ご飯
夜9時を意識した生活

家庭学習習慣の定着

家庭学習が「10分×学年+10分」以上

地域の教育

新庄っ子「宝」憲章
新庄村子ども条例
沢塾、風の子文庫
キュリオスクール

学校経営計画

学校教育目標

人間性豊かでたくましい実践力をもつ児童の育成

めざす子ども像

進んで学ぶ子ども

学ぶ意欲と目標をもち、進んで学習することができる子ども

心豊かな子ども

ふるさと新庄を愛し、自他を大切にできる子ども

たくましい子ども

目標に向かって、ねばり強くがんばる子ども

めざす学校像

- 児童が生き生きと活動できる学校
- 保護者や地域に信頼される学校
- 職員が児童とともに歩む学校

めざす教職員像

- 児童理解に努め、自尊感情を育む教職員
- 自らの資質向上に努める教職員
- 地域を知り、地域に学ぶ教職員

チーム新庄で、楽校(がっこう)を創造する

学ぶことが楽しい

- ☆小中合同による授業研究の充実
- ☆学習環境づくり(朝学習・家庭学習など)
- ☆表現力・コミュニケーション能力の向上

友達や地域とかがわるのが楽しい

- ☆「ふるさと学習」の充実
- ☆児童一人一人の居場所や活躍の場づくり
- ☆自己肯定感・自己有用感の醸成

やりとげることが楽しい

- ☆学習(反復練習)
- ☆目標をもって運動する

先生が楽しい

- ☆楽しく優しく相談しやすい、けれど時に厳しい先生

指導の重点

基礎基本を重視し、自分の考えを表現できる子どもの育成

- 新庄スタンダードの確立
- 朝学習(漢字・計算・読書)の充実
- 家庭学習の充実(自主学習)

体験活動を生かし、主体的に活動する子どもの育成

- ふるさと新庄を調べる学習活動
- ボランティア活動の充実
- 縦割り班活動の充実
- 中学校との合同行事の充実

心と体を鍛え、自他ともに大切にすることの育成

- 水泳・陸上練習の充実
- スキー教室・持久走・なわとびの計画的実施

土台づくり

- 自分からあいさつのできる児童の育成
- 複式学級における指導の工夫
- 特別支援教育の充実
- 不登校の未然防止(家庭との連絡・連携)
- 9年間を通した小中連携教育の充実

研究テーマ「人と関わりながら豊かに感じ、考え、伝え合う子どもを目指して」
～主体的・協働的な学習活動を通して、深い学びを実現する言語活動の充実を目指した授業づくり～

義務教育9年間で貫く系統的・継続的な指導